

西洋品行論  
中邨正直澤  
第三冊

9  
4131  
3





門 9  
號 4131  
卷 3

英國斯邁爾斯原撰  
敬宇中邨正直譯述

# 西洋品行論

第三編 第四編

明治十一年十月出版

神田鍛冶町

珊瑚閣發兌

## 西洋品行論

### 第三編 伴侶及ビ儀範

- ① 伴侶ノ教養及ビツノ儀範
- ② 他人ノ儀表談話必ク我善惡ニ關カル
- ③ 伴侶群聚スル者ハ自ラ互ニ似同ス
- ④ 摸倣擬似ノ勢力交々トモ可ナリ
- ⑤ 少年ノ人ソノ與ニ居ル人ヲ擇ブベシ
- ⑥ 儀表ノ見ル高キ者ヲ忽ニスベカラズ
- ⑦ 儀表ヨリ慣習ヲ成シ品行ヲ形ヅタル
- ⑧ 習慣ハ小事ニ非ズ

品行論第三編目次



- 九 自己ノ品行ヲ立テ志向ヲ定ムベシ
- 十 交ハル友ヲ觀テ其人品ヲ識ルベシ
- 十一 少年ノ人ハ高尚ナル品行アル人ト共ニ
- 十二 居ルベシ
- 十三 私欲ニ徇シタガフ人ト交ルベカラズ
- 十四 智識アリ善徳アル人ヲ友トスルノ益
- 十五 交際上ヨリ進益ヲ得ベシ
- 十六 朋友ノ忠言ニ感ジテ品行ヲ植ウケタル人
- 十七 朋友ノ訓戒ニ由テ性行ヲ一變セシ話
- 十八 亞ア爾ル德ド儀イ範ハノ勢力

- 十九 自ミツカラ恭敬スルハ剛勇ノ徳ヲ生ズ
- 二十 徳行ヲ愛好スルノ息イキヲ門人ニ吹キ入ル
- 二十一 善行ハ傍輩一般ノ風俗ヲ高等ニ挺起ス
- 二十二 善事ハ善ヲ生ズ一ニシテ畢ラズ
- 二十三 善人ノ生涯ハ善徳ヲ勸ムル言語ニ勝トクリ
- 二十四 善徳ノ人ハ世人ノ真王ト曰フモ可ナリ
- 二十五 溫柔ナル人ハ勢力チカラニ及およばず
- 二十六 一回ノ接見ケツケンノミニシテ感化一生ニ徹ス
- 二十七 百ヒャク兒ニ截ゼ士ス角カク觥コウ者ノ喻ヨ
- 二十八 善人君子ノ畫像ハ一種朋友ノ看ヲ做ス



- ① 談話教訓ヨリ進益ヲ得ル多シ
- ② 交際ニ由リ感動進益ヲ得タリシ事
- ③ 溫柔ナル人他人ヲ化スル權勢アリ
- ④ 友人ノ勸ハ我心中ニ火ヲ點ズ
- ⑤ 意見ヲ以テ進物トナス
- ⑥ 儀表ノ勢力ハ越列機ノ他人ニ震ズフガ如
- ⑦ 感化ノ力ハ全世界ヲモ動カスベシ
- ⑧ 善行ハ後起ノ人ヲ生ズ門ノ入ル知ルトス
- ⑨ 大人君子ハ高風卓行ヲ後世ニ遺ス

西行 ⑩ ソノ慕フ人ヲ觀テソノ人品ヲ知ル

- ⑪ 少年ハ其ヲレテ歎美ノ心ヲ起シムベシ
- ⑫ 亞爾白アル的好トシデ人ノ善ヲ稱ス
- ⑬ 愛慕ノ心ヨリ極善ノ書ヲ作ル
- ⑭ 寛弘ノ心アル少年ハ先輩ヲ慕愛ス
- ⑮ 狭小ノ心ハ大人ヲ歎美スル能ハズ
- ⑯ 鄙小ナル性質ノ人ハ他人ノ勝利ヲ怒ル
- ⑰ 狭小ナル心ハ何事ニテモ罵ラガルナシ
- ⑱ 古人ヲ慕フテ大業ヲ成タル人
- ⑲ 學藝ノ大家ハ帝王教皇ニ尊崇セラレ





西洋品行論第三編目次終

- ① 樂師ノ大家同業ノ者ヲ猜忌セザル
- ② 樂師ノ大家後進ヲ薦揚セシ
- ③ 大人ヲ嘆美尊崇シテ之ヲ追隨セシ人
- ④ 大人君子抄傳記ノ益ナルヲ觀修セシ人
- ⑤ 蘇小ノ心ハ大人ヲ嘆美スルヲ指ハス
- ⑥ 貞淑ノ心ハ大人ヲ敬慕スルヲ如
- ⑦ 愛慕ノ心ハ大人ヲ敬慕スルヲ如
- ⑧ 亞爾白ノ心ハ大人ヲ敬慕スルヲ如
- ⑨ 亞爾白ノ心ハ大人ヲ敬慕スルヲ如
- ⑩ 亞爾白ノ心ハ大人ヲ敬慕スルヲ如

西洋品行論

第三編 其伴侶及儀範



哈白的曰ク。善良ナル伴侶ヲ所持スベシ。然ル時ハ其數中ニ入ラレベシ。昔克斯畢曰ク。行誼尊貴ナル人ニ就テ學ブハ。我が喜ブベキモノナリ。顯理馬丁ノ「ラストソウツ」名ニ曰ク。儀表ハ人ノ眼目ニ與フル講談ナリ。又曰ク。汝後來如何ナル終局ヲ成サンヤト云ニ著眼センヨリハ。寧今日如何ニシテ光陰ヲ費ヤサン



ト云ニ注意スベシ。  
和雲芾兒儋曰ク。善キ畫工トナラント欲ス  
ル者ハ。極善絶妙ナル畫圖ヲ前ニ置キ。ソノ  
式樣ニ倣ヒ。筆畫ヲ施スヨリ外ハアラス。人  
ノ生涯ヲ倣モ亦然リ。苟モソノ善美順利ナ  
ラン。トヲ欲セバ。意ヲ盡シテ極善ノ表樣ヲ  
選ビ。之ヲ摸倣シ。直ニ之ト齊トナルカ。或  
ハ遂ニ之ニ駕上スルニ至ルマデハ。決シテ  
自ラ足レリト爲ザルベシ。  
一 伴侶ノ教養及ビソノ儀範

家裡ニアル自然ノ教養ハ。後來生涯ヲ倣スモノ  
ニ久シク被ムルトハイフモノハ。實ハ永久盡ル  
期ナキモノナリ。然レ又次ニイフ如キ時來リス  
ベシ。人コノ世ニ生レ年ヲ經ルニ從ヒ。家裡ニ於  
テ受ルルトコロノ教養已時來ルベシ。家裡ニ於テ  
品行ヲ鎔鑄スル感化ヲ受ルルノ已時來ルベシ。  
カ、ル家裡ノ教養已時ハ。之ニ繼グモノハ。學校  
ノ人造ノ教育。及ビ朋友夥伴ノ相觀感スルナリ。  
コレ等ノ教養其儀範ハ。感化甚ダ大ニシテ。品行  
ヲ鎔鑄シ。一生繼續シテ已ザルナリ。



二他人ノ儀表談話必ズ我善惡ニ關カル  
人ハ老少ノ別ナク己ト相交際親比スル人ヲ倣  
ヒ學バザラント欲スト雖得ベカラザルモノ  
ナリ。哈白的ノ母ノ言ニ曰ク人ノ肉體ハ適當ナ  
ル食物ヲ要スルガ如ク人ノ靈魂ハ他人ノ儀表  
談話ニ由テ知ラズ覺ヘズ我ガ善徳トモナリ惡  
習トモナルコトナリ。  
三伴侶群聚スル者ハ自ラ互ニ似同ス  
人苟モ朋友相會聚スルトキハ自他ノ品行ヲ形  
ツクル所以在於テ互ニ相感化スルソノ勢力甚

ク大ナリ。コレ決シテ逃ルベカラズ何ニトナレ  
バ人トイフモノハ本性トシテ他人ヲ倣スル  
モノニシテ常ニソノ朋友夥伴ノ言語儀容動作  
姿態ニ浸染移化セラル。乃チ思想ノ習慣ニ至ル  
マデ伴侶群聚スル者ニ自カラ似同スルコトナリ。  
培ク曰ク儀表ハ何ノ一事ニ非ズ儀表ハ萬事ナ  
リ。儀表ハ人類ノ學校ナリ。儀表ヲ除テ人タルモ  
ノハ何一ツトシテ學ブベキ所ナシ。培クノ嘗テ  
某氏ノ碑ニ題スル三字ノ語ハ人々口ニ誦シテ  
可ナリ。曰ク「タカ、レムル、ルシニア」記臆セヨ、擬學セヨ。



耐久セヨトナリ。

四 模倣擬似ノ勢力

模倣擬似スルハ之ヨリシテ多少ノ功驗ヲ生ズル人多ク着意セズソノ得テ見ルベカラザルヲ以テナリ然レモ模倣擬似ノ勢力ハ久遠ニ存シテ泯滅セザルナリ平常ノ場合ニテハ見ヘズ知リ易カラズト雖モ若シ他人ヲ感動スル性能アル人ヲシテ模型感化ヲ受ケ易キ人ニ出逢シメバ明カニ品行ノ改變スルヲ看得ベキナリ但シ極弱ナル感動力ヲ有ツ人ト雖モ多少カ

他人ノ己ニ伴フ者ヲ感移セザルナシ蓋シ人ノ心情思想ノ互ニ相親炙近似スルノ及ビソノ習慣ヲ形ヅクルノ及ビ儀型模範ノ作用ハ時トシテ處トシテ已時ナシ

五 少年ノ人ソノ與ニ居ル人ヲ擇ブベシ

義墨爾孫曰ク縦ヒ老人ノ夫妻ニテモ多年同居スル時ハ次第ニ相似ルノ日ヲ逐テ益甚シ乃至相居ルノ十分ニ長クナルトキハコハ兩人ヲ引キ別テソハ異處ヲ認メ難キナリ抑モ此事果シテ真ナラバ少年ノ人ハソノ與ニ居ル人ヲ擇ブ



ベキ。豈益明白ナラズヤ。少年ノ性質ハ柔軟ナ  
 ル。黏土ノ如ク、模型ニ從ガヒ。形狀ヲ為シ易シ。故  
 ニ自ト共ニ居リ及ビ已ヲ圍繞スル人ノ行狀談  
 話ノ印璽ヲ打チ誌サル、ト速ヤカナリ。  
 六儀表ノ見ルベキ者ヲ忽ニスベカラズ  
 查爾斯白爾ノ書東ニ言ルヨアリ。教養ノ事ヲ論  
 ズル者甚ダ多シ。然ルニ余ヨリ之ヲ觀レバ。彼皆  
 可見表樣ノ一ヲ忽畧ニシテ省リミズ。抑モコノ  
 可見儀表ハ萬事ノ上ニ於テ有ザル所ナキモノ  
 ナリ。吾ガ身ニ受シ極善ノ教養ト覺シキハ。吾同

胞兄弟ノ立シ儀表ノ目前ニ在シモノナリ。蓋シ  
 吾カ一家諸人ノ中ニ自己ニ倚仗スルノ事アリ。  
 真正ノ獨立ナル者アリ。我ハ之ヲ見習ヒ。摸倣シ  
 テ之ヲ已一得タリケリ。  
 七儀範ヨリ慣習ヲ成シ品行ヲ形ツクル  
 凡ソ人ソノ情況遭際ニ由リ種々ノ儀範ニ靠リ。  
 品行ヲ形ツクルハ身體ノ生長スル時限ヲ最  
 トモ第一トナシ。最トモ勢カアリトス。而メ年齒  
 ノ進シテ長大ニナルニ隨ヒ。儀範ヲ倣ヒ學ブ  
 習フテ常トナリ。漸ヤク固マツテ慣習トナルナ



リ。コノ慣習ナルモノ。大勢力アルモノニテ人ノ  
未タ知ラザル前ニ早ク其ヲ制伏シ。其ヲシテ人  
身本有ノ自由ヲ發達スル能ハザラシムルナリ。  
慣習ノ勢力カクノ如シ。善惡ノ二途由テ分ルト  
コロナリ。慎シマザルベケンヤ。  
ハ。習慣ハ小事ニ非ズ。昔  
普拉的或ル時。童子ノ愚カナル戯ヲ做テ居ルヲ  
見テ之ヲ訶リシカバ。童子甚ダ瑣小ナル事ニ先  
生我ヲ訶リ玉フト云バ。普拉的シカシ。習慣ハ決  
シテ小事ニ非ズ。答ヘシトゾ。蓋シ習慣苟モ善

ナレバ可ナリ。若シ惡シキ者習慣トナレバ漸ヤ  
ク凝固シテ癖性トナル。シカナリタランニハ人  
自ラソノ惡癖ヲ惡ミ之ヲ止メント欲スレバ能  
ハザルベシ。人苟モソノ惡癖ヲ自カラ禁ズルノ  
勢力ナケレバ。コト惡癖ノ奴隸トナル。是故  
ニ。洛克曰ク。癖習ハ領地ヲ争ヒ之ト戦カハシト  
欲スル心思ノ勇力ヲ造リ及ビ之ヲ保ツルハ。徳  
善ノ教規ヲ立ル目的ノ最要ナルモノハ一ナリ。  
九。自己ノ品行ヲ立テ志向ヲ定ムベシ。  
他人ノ儀範ニ效ヒ法トシ。己ガ品行ヲ鎔鑄スル



ハ。畢竟知ズ覺ヘズ之ニ感化セラル、自然ノ教  
 育タルヨハ。既ニ止ニ言ルガ如シ。然リト雖モ少  
 年ノ人ハ。徒ニ己ヲ圍繞スル者ニ化セラレ之カ  
 從者トナルノミテ事足レリト爲スベカラズ。  
 宜ク自己ノ品行ヲ樹立シテ、ソノ志向ヲ定メ  
 ソノ生涯ヲ做ス所以ノ見識ヲ發出スベシ。人々  
 ルモノハ心志ノカト自由ニ勤勉スルカトヲ  
 各自一己ニ具ヘタリ。毫髪モ他人ニ假ルヲ要セ  
 ズ。苟モ能ク己ノ力ヲ發出シテ怠タルヲチクハ  
 己ヨリトテ自由ニ朋友ヲ選擇スベキナリ。若シ

然ラズレテ他人ヨリ我ヲ朋トセラレ。朋友ノ好  
 惡ヲ以テ己ガ好惡ト做サンニハ。朋友好惡ノ奴  
 隸ナリ。カクナラン人ハ。老少ノ別ナク。卑弱ニシ  
 テ心志ナキモノトイハザルヲ得ズ。  
 ⑩ 交ハル友ヲ觀テ其人品ヲ識ルベシ  
 世俗ニ行ハル、常言ニソノ交ハル友ヲ觀テ其  
 人品ヲ識ルベシト言リ。儉節ノ人ハ。醉酒ノ人ト  
 友タラズ。禮法ヲ守ル人ハ。淫佚放蕩ノ人ト友タ  
 ラザルハ。自然ノ情勢ナリ。然レモ。朋友ノ不善ナ  
 ルハ。我ヨリ謹シク避クベシ。心志放逸。趣味卑汚。



意思邪僻ナル人ト親シミ伴ヒ。屢ソノ社會ニ入  
ルトキハ。必ズ己ガ品行ヲ降級スルヲ免カルベ  
カラズ。設<sup>ヒ</sup>涅<sup>カ</sup>加<sup>カ</sup>曰ク。放蕩卑汚ナル人ト會話スル  
ハ。甚ハダ害アリ。縦ヒ直チニ害ヲ作サズトモ。ソ  
ノ惡種子ヲ聽者ノ心中ニ遺下セリ。而シテ談者ノ  
居處ヲ出離スト雖<sup>ル</sup>。ソノ耳ニ入シ者ハ我ニ跟  
隨シテ來レリ。瘟疫ヲ受ルガ如シ。始ニハソノ害  
ヲ覺<sup>ホ</sup>ヘザレ<sup>ル</sup>。後來ソノ發出スルヲ逃<sup>ル</sup>レ得ベカ  
ラズ。

①少年ノ人ハ高尚ナル品行アル人ト共ニ

居ルベシ

少年ノ人ハ善キ感化ヲ受ケ。善キ方向ニ導ビカ  
レ。及ビ自己ノ良心ヨリ根<sup>ヲ</sup>シテ自由ノ勢力ヲ發  
出シタランニハ。必ズ己ヨリ勝<sup>ル</sup>レテ善キ社會ニ  
入ルヲ求メテソノ善キ儀範ヲ倣學スルヲ務  
ムベシ。善人ト伴ヘバ。ソノ天性ヲ善ク滋養シ。不  
良ノ者ト伴ヘバ。多ク凶害ヲ生ズ。蓋シニ種ノ人  
アリ。一種ノ人ト認識者トナレバ。我彼ヲ愛シ彼  
ヲ尊敬シ。彼ヲ稱讚スルノ意。自然ニ生ズ。又一種  
ノ人ト認識者トナレバ。我彼ヲ逃避シ。彼ヲ輕視



スルノ意自然ニ生ゼリ。故ニ高尚ナル品行ノ人ト共ニ居ルベキヲ要ス。然ル時ハ必ズ自カラ其身ヲ高處ニ引上ゲラル。ヲ覺フベキナリ。士班ノ人ノ諺ニ狼ト共ニ居レバソノ哮聲ニ似ルヲ得ベシト云リ。

⑤私欲ニ狗フ人ト交ルベカラズ

私欲ニ狗フ人ト交ハルトキハ吾心ソレニ導ビカレテ乾涸ニナリ。頑鈍ニナリ。退縮ニナリ。自ラ私クシスル情狀ニ陥イルベシ而シテ真正剛腸ノ男子ト生氣アル品行ト正ニ相背馳スベシ。カク

テ其心忽チ小サキ坑ニ入り。其情益狭縮シ。徳善ノ性益弱ク。他人ニ曲從スルニ至ル。コレ寛濶ナル大志及ビ真正ノ善良トハ並ビ立ザルモノナリ。

⑥智識アリ善徳アル人ヲ友トスルノ益

前條ノ事ニ反シテ己ヨリ愈ッテ智識アリ善徳アリテ事物ニ練達スル人ヲ得テ之ヲ友トシタランニハ多少必ズ感奮スル所アツテ怠惰ヲ振ヒ勇氣ヲ生ズベシ。カクノ如キ人ヲ友トセバ人生ノ見識ヲ長シ。我が意思ノ非ナル者ヲ改メ。彼



ノ智慧ヲ我ニ分テ得テ彼ノ夥伴トナルベシ。彼ノ眼目ヲ以テ我カ觀察ノ田地ヲ大ニシ。彼ノ經驗ヲ以テ我ノ利益ト爲スベシ。彼ノ喜歡スル者ヲ學フノミナラズ。彼ノ苦難ヲ受ルヲ知ルナリ。コノ彼ノ苦難ヲ受ルヲ知ルハ最モ我カ教訓トナルナリ。凡ソ我ヨリ強キ人ト交ハルトキハ彼ノカヲ我ニ分テ得ベシ。故ニ智識アル人及ビ剛猛ナル人ト友タレバ必ズ吾品行ヲ造ル爲メノ感化ヲ受ルヲ失ハズ。吾貯藏ヲ増シ。吾主意ヲ強クシ。吾志向ヲ高シ。吾自己ノ事務ヲ處スルニ

甚ハダ巧クニシテ且能アラシメ又我ヲシテ他人ヲ助クルトニ於テ功效ヲ成サシムル。コレ等ノ益アルトナリ。  
④交際上ヨリ進益ヲ得ベシ  
夫人悉金墨兒便寧ソノ自カラ作ル傳ニ曰ク。我幼ナリシ時。獨居ノ所ニ慣レ長シ。之ニ由テ損ヲ爲シタリシトヲ思ヘバ。痛惜ニ堪ザルナリ。我一己ニテハ生レ替ツテ善ナルト能ハズ。故ニ惡友ニ非ルヨリハ。交際上ヨリ進益ヲ得ルヲ求ムベシ。人若シ一己ノミニテ生涯ヲ作タランニハ。同



類ナル人ヲ助クル方法ヲ知ル能ハザルノミナ  
 ラズ。何者カ最モ急須ニシテ助ヲ要スヘキトイ  
 フトヲ知リ得ル能ハズ。抑モ他人ト伴侶トナル  
 コハ。獨居閑退ノ時ヲ大ニ侵佔スルニ非ルヨリ  
 ハ。必ズ閱歷經驗ノ助トナルコト疑ヲ容ルベカラ  
 ズ。交際ヨリシテ生ズル憐察推恕ノ情ハ。遠キヨ  
 リ始マルコト。所謂慈惠ハ家ニ始マルトイフ者ト。  
 正ニ相反スト雖。他人ヲ推恕憐惜スルハ。行為  
 ハ。必ズ反ツテ己ノ家ニ富饒ナル貨物ヲ齎ラシ  
 入ルコトヲ失ハザルナリ。獨り此ノミナラズ。他人

ト。交際ヲ爲ストハ。吾品行ニ勢カヲ添ヘ吾進行  
 スル道路ヲ開キ導クハ益アリ。我ニ於テ。縦ヒ主  
 要ナル方向已ニ定マリタリトモ。亦他人ヨリカ  
 クノ如キ益ヲ受ベキヲ要ス。  
 ⑤ 朋友ノ忠言ニ感ジテ品行ヲ植タル人  
 少年人ノソノ朋友ノ忠言ニ感ジテ。全ク新クナ  
 ル方向ニ轉ジ。有用ナル人トナルコトアリ。必シモ  
 諄々反覆スルニ非ズ。早苗ノ時雨ニ於ルガ如ク。  
 片言ヲ發シテ大ナル效能ヲ呈スルコトナリ。サレ  
 バ印度ニ傳法教師トナツテ名高キ顯理馬丁ハ



小童ノ時。學校ニ在テ。一友ヨリ規戒ヲ加ヘラレ。之ニ由テ品行ノ大本ヲ立タリ。馬丁ハ身體虛弱ニシテ。怒リ易キ性質ナリ。故ニ他ノ小童ノ年長ズル者。交々彼ヲ怒ラセテ。以テ笑樂ト爲タリ。一箇ノ大ナル童子アツテ。馬丁ヲ保護シ。彼ニ代リテ。衆小童ノ彼ヲ困窘セシメル者ト闘カヒ。又彼ノ爲ニ善キ訓戒ヲ加ヘタリ。後馬丁ハ堪比日ノ學校ニ入りシカバ。彼ヲ助ケタリシ童子。早ク已ニコノ在タリ。前度ノ交誼ヲ繼デ。コノ童子又馬丁ノ爲ニ力ヲ盡シ。其ヲシテ惡友ヲ避ケ。學業

ヲ勉強セシメ。遂ニ人世ノ譽ノ爲ニ非ズシテ。上帝ノ榮ノ爲ニ。勞苦進修セシメタリ。コノ童子ハ。自カラソノ名ヲ顯ハサズレバ。馬丁ノ爲ニ有用ナル助ヲ爲タルモノト曰ベシ。  
 (其)朋友ノ訓戒ニ由テ性行ヲ一變セシ話ナララル。セラロジ「自然神教」書ヲ著ハシタル有名ナル神學者巴禮ハ。馬丁ニ似タル偶然ノ事ニ由テ。ソノ生ヲ改メタリ。巴禮天性ノ才大ナルモノヲ具ヘシガ。堪比日ノクライスト。コルレーヂル學校ニ在リシ時。懶惰ニシテ。且浪リニ錢財ヲ費



ヤシタリ。第三年ノ始ニ至レバ。進歩甚ダ少ナシ。  
 一日巴禮常ノ如ク放逸ナル行アリシ後一人ノ  
 友。巴禮卧床ノ傍ニ立テ言ケルハ。巴禮ヨ。我ハ足  
 下ノ事ヲ思フテ。睡ルコト能ハズ。足下何ニシテカ  
 ル愚サヨト思フナリ。我ハ放逸ニシテ財ヲ費  
 ヤスホドノ資カアリ。我ハ懶惰ニシテ居ラルレ  
 バ居ラルベシ。足下ハ貧シクシテ之ヲ爲コト能ハ  
 ズ。且我ハ勉メ試ミテ何事ヲモ能シ得ズ。足下ハ  
 爲コト有レバ。能セザルコトナシ。我ハ之ヲ思ヒ。終夜  
 床ニ横レバ。睫ヲ交ヘザリキ。今我嚴正ニ足下ヲ

訓戒セン事欲シテ來レリ。足下モ同懶慢無シテ  
 愈從前ノ行ヲ改メサレバ。足下トノ交。請フ是レ  
 ヨリ絶ント曰ヒシカバ。巴禮ハ深クコト言ニ感  
 心。ソノ性行俄カニ益變テ。勤勉學習ノ功ヲ積タ  
 レバ。後來著述家及ビ神學者共ニシテ。遍子ク一世  
 ニ照認セラレタリ。且善身ニ如ク尊貴ヤリ。前  
 重立モ亞璠爾德儀範ノ勢力ニ勝リ。ハハニ勝五  
 亞璠爾德ハソノ品行儀範ヲ以テ。少年ヲ感化シ  
 タル。其勢カハ大ナル。下世人ハ知ルトコロナリ  
 之ガ弟子トナルモノ。自カラソノ品行ヲ提起セ



ラル、<sup>アタカ</sup>一恰モ重物ヲ舉ル器ヲ以テ引キ上ララル  
 、如シ。實ニ亞<sup>アル</sup>璫<sup>ノ</sup>爾<sup>ル</sup>德<sup>ド</sup>ハ他人ノ品格ヲ高カラシ  
 メタリ。亞<sup>アル</sup>氏<sup>ノ</sup>門<sup>ド</sup>生<sup>ト</sup>ヲ教フルノ主意ハ先ヅ童生ノ  
 重<sup>オモダテ</sup>立<sup>ダテ</sup>タルモノヲ教ヘテ其心ニ滿シムルニ純正  
 ナル精神ヲ以テシ且ツ善良ニシテ尊貴ナル情  
 思ヲ興發セシメカクシテ又其童生ヨリ傳ヘテ  
 其他ニ及ボサシム蓋シ其他<sup>トモ</sup>ノ童生又コノ重立  
 タル者ノ言行舉動ヲ見倣ヒソノ儀範ヲ好ミ慕  
 フガ故次第ニ傳播スルナリ亞<sup>アル</sup>氏<sup>ノ</sup>務<sup>ト</sup>メテソノ門  
 生ヲシテ盡ク亞<sup>アル</sup>氏<sup>ノ</sup>同業者ナリ同ジキ職分ヲ

負フ者ナリト思ハシムコレ他ナレ其學校ハ一  
 政府ト看做シコノ政府ノ善惡ハ獨リ亞<sup>アル</sup>氏<sup>ノ</sup>由  
 ズ門生一統ノ由テ致ス所ナレバ德行上ノ責ニ  
 於テ分任セザルヲ得ザルナリ亞<sup>アル</sup>氏<sup>ノ</sup>此制規  
 高尚ニシテ功效多シ就中童生少年ヲシテ勢力  
 ヲ有セシメ自カラ敬重スルヲ知ラシムル功效  
 ノ如キ最善ナル者ト為スベシ抑モ何レノ學校  
 ニテモ同儕ヲ妨害スル惡童アルモハニテ學校  
 ヲ主ドル者之ニ注目シ他ノ學友ニ惡習ノ傳染  
 セザルヤウニ防ガハソノ職分ナリ或ル時亞<sup>アル</sup>璫<sup>ノ</sup>



爾德ソノ助手タル教師ニ向ツテ。汝ハ彼ノ生徒  
 甲乙二人同行スルヲ曾テ見シヤ。我ハ今日ヲ始  
 メト爲ス。汝宜シク生徒ノ友ヲ取り相伴ナラ上  
 ニ注意スルヲ要ス。童生ノ品行ノ變ズル所以ヲ  
 知ルコトコレヨリ著明ナルハ無シト曰リ、  
 爾德自ラ恭敬スルハ剛勇ノ德ヲ生ズ  
 學士亞瑞爾德ノ其一身ニ立ルトコロノ儀表ハ  
 上等ナル教師ノ企慕想願スルトコロナリ。少年  
 人亞氏ノ面前ニ在テ自カラ恭敬スベキヲ  
 學ビ知トリ。コノ自カラ恭敬スル一心ノ根ト

ナツテコレヨリ男子剛勇ノ德發生スルナリ。亞  
 氏ノ傳ヲ作ル人ノ言ニ曰ク。亞氏ノ目前ニ出テ  
 亞氏ヲ觀ルノミニテモ。其少年ハソノ身中ニ康  
 健勇壯ナル新機關ヲ作ラレシガ如キヲ覺ヘタ  
 リ。其少年ハソノ生涯ニ利益ヲ受ケ高尚ナル者  
 ナリ。與ヘラレ。亞氏ノ死後マデモ永存シテ失ナハ  
 ザル如キヲ覺ヘタリ。其少年ハ亞氏ノ生像ヲ其  
 思想ニ住シ。亞氏死スト雖モ別離ノ意ハ亡テ交  
 結一致ノ心益深ク決シテ破ルベカラザルヲ覺  
 ヘタリト。カクノ如クニ亞氏ハ尊貴剛勇ナル品



行アル人ヲ許多造就シタリ。而メ其人ハ地球上各所ニ散在シ。亞氏ノ儀表ヲ傳播シ。ソノ感化ヲ廣ク及ボシタリケリ。

⑤德行ヲ愛好スルノ息ヲ門人ニ吹き入ル如加爾德斯丟亞的ハ蘇格蘭ノ有名ナル理學者ナリ。其門生タル少年ノ心中ニ德行ヲ愛好スルノ息ヲ以テ吹き入レタリ。勞爾德格克勃崙斯氏ヲ評シテ曰ク。斯氏ノ講説ハ我之ヲ聽シ時天ノ開キタルガ如キヲ覺ヘタリ。我ハ一日ノ靈魂ヲ有ストイフヲ始メテ悟リタリ。斯氏ノ尊貴ナ

ル意見ヲ光彩アル文辭ヲ以テ説キ明シタル者。實ニ我ヲシテ卓高ナル世界ニ入ラシメタリ。コノ事ハ我ヲシテ全副ノ性質ヲ變換セシメタリ。⑥善行ハ傍輩一般ノ風俗ヲ高等ニ挺起ス。品行ハ何ノ遭際ヲ論ゼズ。恰モ言語ヲ以テ旁人ニ教諭スルモノ、如シ工場ニ於テ勞工スル人ニテモ品行ノ善キ者アレバ。口頭ヲ以テソノ傍輩ヲ訓誨セザレバ。自カラ聲音ヲ發シ。命令ヲ施コスガ如ク。工場一般ノ風俗ヲシテ高等ニ進マシムルナリ。是故ニ富蘭林倫敦ニ於テ工人トナ



リシ間ニソノ工場一般ノ風俗ヲ改善ニシタリ。  
 ソレト同ジ事ニテ品行ノ惡シキ人ハソノ夥伴  
 ヲシテ自カラ下等ニ墜チ沈マシムルナリ。加  
 比丹ポロネ主船潤伯拉温ララハ始メ傳法教師ナリシガ。眼目  
 弱キニ由リ其職ヲ止メテ加比丹カビダントナリ。非常ナ  
 ル勇氣ヲ顯ハセシ人ナリ。嘗テ義墨爾孫エメルソンニ謂テ  
 曰ク。新ラシキ國土ニ居住スル人ヲ論ゼンニ  
 上帝ヲ信ズル一箇ノ人ハ品行ノナキ百人ニ値  
 レリ。否シカノミナラズ。一千人ニ値ルベシト。伯  
 拉温ララノ儀範ハ他人ニ傳染シ。其ヲシテ果敢強敏

ナラシメ知ズ覺ヘズ己ノ高處ニマデ達セシメ  
 シトナリ。  
 ①善事ハ善ヲ生ズニシテ畢ラズ  
 善人君子ト交ハレバ吉祥善事ノ生ズルヲ決シ  
 テ疑ヲ容ズ。善良ナル品行ハソノ感化ニ由テ次  
 弟ニ廣宣流布スルナリ。東國ノ諺ニ。薔薇ノ吾中  
 ニ植ザリシ前。我ハ尋常ノ泥土ナリシト曰リ。夫  
 レ同ハ同ヲ生ジ。善ハ善ヲ爲ス。故ニ加農カノ莫斯禮モスレ  
 曰ク。善事ハ善事ヲ生ズ。其増殖スルノ多キト。實  
 ニ驚クニ堪タリ。善ハ獨ナラズ。惡亦獨ナラズ。善



必ズ他人ヲ善ニシ。惡亦必ズ他人ヲ惡ニス。譬へ  
バ石ヲ池中ニ抛ツガ如シ。始メニ小圓ナル波ヲ  
起シ。ハハ圓輪次第ニ大キク廣ガリ。後遂ニ四隅  
ハ岸ニ達スルナリ。我思フニ世上ニ有ルトコ  
ロノ諸ノ善事ハ古ク隔タリタル時代ヨリ傳ハ  
リ。ソノ善事ノ始マリシ中點ハ何レノ處ナリヤ。  
知ラルベカラズ。拉士金ノ言ニ惡ヨリ生ズル者  
ハ惡ヲ産ム。剛勇ト光榮トヨリ生ル者ハ剛勇  
ト光榮トヲ教フト曰リ。  
世善人ノ生涯ハ善徳ヲ勸ムル言語ニ勝リ

凡ソ人誰ニ限ラズソノ生涯ヲ作ス。或ハ善。或ハ  
惡。必ズ他人ノ表樣トナリ。恰モ言語ヲ以テ諄々  
教誨スルガ如シ。就中善人毎日ノ生涯ハ即チ善  
徳ヲ勸ムル懸河ノ辯ニ勝ルベク。惡行ヲ責ル極  
嚴ナル訶責ニ値ルベシ。哈白的嘗テソノ會堂ノ  
職ニ就キシ時曰ク我必ズ吾生涯ヲ善クスルヲ  
務ムベシ。其故ハ牧師ハ有徳ナル生涯ハ他人ハ  
觀ル者ヲシテ愛敬ノ念ヲ起サシム。之ヲ學ビ似  
セハトヲ願ハシム。コレ即チ權カアル辨舌ヲ以  
テ他人ヲ勸勵スルニ異ナラズ。且善キ儀範ノ善



キ訓語ヨリモ必要ナルヲ。今世ヨリ甚シキハナ  
 シト曰リ。哈白的一箇ノ貧人ヲ惠ミ之ニ由テ謗  
 毀ヲ蒙ムリシ時言ケルハ我カクノ如キ行事ヲ  
 中夜ニ思ヘバ音樂ヲ聞クガ如ク快樂イハシカ  
 ナ無シト。哈白的嘗テ一書ヲ作り聖潔ナル生涯  
 ヲ論ジ。ビショツプ主教安德留士ニ與ヘシカバ安  
 氏之ヲソノ懷中ニ入レ。ソノ門人ニ示ストキハ  
 暫ラク之ヲ出シ又懷中ノ故ノ處ニ入レシト。ソ  
 ノ貴重セシ一カクノ如シ。命ヲ言テハハ  
 凡ソ善徳人ハ世人ノ真王ト曰フモ可ナリハ

善徳ハ人ヲ歡喜セシメ人ヲ命令スルノ勢力  
 甚ダ大ナリ。善徳ヲ有スル人ハ衆人ノ心ヲ自己  
 ニ引付ケ其ヲシテ服従セシム。故ニ世人ノ真王  
 ト曰フモ可ナリ。英國ノ大將尼格兒孫埜兒非度  
 ノ地ニ於テ傷ヲ蒙ムリ將ニ死セシトスル時傍  
 ナル人ニ口傳ヘテソノ友ナル黒兒白義徳丸埜  
 士ニ言レメテ曰ク我君ト共ニ居ルト久シカラ  
 ズ又公事ニ礙ヘラレ私ニ屢相見ルヲ得ザリシ  
 ガ若シ然ラザリシナラバ我ハ更ニ善人ナリシ  
 ナラン。然ルニ我ハ君ト君ノ婦ト同居スル短シ



ト雖也。我自ラ善良ニ進ミタリシヲ覺フ。今我が  
愛心ヲ君ト夫人トニ寄スト曰ヘリ。

⑤ 苗

溫柔ナル人ノ勢力

善徳アル人ハ其面前ニ出ル人ヲシテ清爽ナル  
空氣ヲ吸フガ如ク太陽ノ光ニ浴スルガ如ク疲  
倦スル者ノ俄ニ快活ナルガ如ク衰弱スル者ノ  
忽チ氣カヲ生ズルガ如キヲ覺ヘシム。摩爾ハ天  
性溫柔ナリシガソノ溫柔ナル勢力甚ハダ大ニ  
シテ惡人ヲ降服セシメ善人ヲ興起セシメタリ。  
勞爾德名伯路克其亡友西德尼名謂テ曰ク彼ノ

聰明見識ハ他人ヲ感ゼシムル其心ヲ扶ガ如ク。

他人ヲシテ之ヲ言語意見ニ發セシメズ直チニ

其生涯其行爲ニ善ナル者大ナル者ヲ發セシメ

タリ。

⑥ 苜

一回ノ接見ノミニシテ感化一生ニ徹ス

大人君子ニ接見スルハ毎ニ少年ノ人ヲシテ

觀感興起セシムルヲ失ハズ蓋シソノ温雅ソノ

勇剛ソノ眞實ソノ寛仁見ル者ヲシテ嘆美シテ

己ザラシメ慕フテ之ニ倣ハント欲セシムルナ

リ。法國ノ著作家查宙伯利安名一度華盛頓名ヲ



見タルノミナレバ查氏ノ觀感興起ハ一生ニ徹  
 セリソノ謁見シタリシ情狀ヲ詳記シタル後言  
 テ曰ク華盛頓ハ我少シク世ニ名アリシ以前ニ  
 墓中ニ沈ミタリ我ハ華盛頓ノ前ニ出シガ彼ニ  
 知ラレザル者ノ最モ甚シキ者タリコノ時彼ハ  
 光榮普滿ナリシニ我ハ沈没ノ極深ニ在リ我ノ  
 姓名ハ彼ノ記念ニ一日モ留ラズ然レバ彼ノ眼  
 光一タビ我ヲ照シタルハ我ニ在テ大幸トスル  
 ナリユノ時彼レヨリ温暖ヲ得タルヲ覺ヘシモ  
 ノ今ニ至ルマデ存シテ失ハズ大人ノ顧盼ノ中

ニダモ徳アルコノカクソ如シ  
 英百兒截士角觥者ノ喻  
 有名ノ史家奈蒲爾死セシ時其友弗列德力百兒  
 截士奈氏ヲ論ジテ曰クコノ人ヤ同時ノ者ニ大  
 關係アリ諸ノ鄙陋凶惡ナル人ヲ戰慄セシメ諸  
 人眞實忠直ナル人ニ依頼セラレ少年人ニ良  
 友トナリ扶助者トナリタリ百兒截士或時又曰  
 ク角觥者ハ善ク修練シタル角觥者ニ常ニ圍マ  
 レテ其技自カラ進ム惡念ヲ懷ク人ハ善人君子  
 ノ前ニ在テ羞恥ノ色ヲ顯ハス乃チ其肖像ヲ觀



テモソノ惡念忽チ消滅スルモノナリ。或金ヲ借  
 シテ詐謀ヲ爲ス人其壁上ニソノ好メル古聖人  
 ノ像ヲ掛ケタリシカ。他人ヲ欺ムカントスル時  
 ハソハ畫像ニ帳ヲ垂レ之ヲ覆ヒシトナリサレ  
 バ相似立嘗テ一箇美人ノ畫像ヲ論ジテゴノ畫  
 ノ前ニ在テハ美ナラザル行爲ヲ做シ能ハザル  
 カ如キヲ覺ヘシト曰リ日耳曼ノ貧シキ一婦  
 人ソノ陋屋ノ壁ニ掛タル大改革者路暢ノ像ヲ  
 指シテ彼ノ剛腸男子ノ端正忠直ナル顔ヲ見レ  
 バ人ヲ起シテ善心ヲ起シシト曰シトナリ。

其善人君子ノ畫像ハ一種朋友ノ看ヲ做ス  
 一室ニ懸ル善人君子ノ畫像ハ亦是一種朋友ノ  
 看ヲ做スモノナリソノ狀貌ヲ觀レバ其人ヲ更  
 ニ善ク識ルガ如ク之ニ親近スルガ如キヲ覺ヘ  
 シム蓋シ畫像ハ亦是一種ノ鍊條ニシテ前人ノ  
 我等ヨリ勝レテ崇高善良ナル性質ト我等ト相  
 接合セシムルモノナリ我等縱ヒ大人英傑ノ地  
 位ニ達スル能ハズト雖モ常ニ之ヲ目在スルト  
 キハ我等ノ至ルベキ丈ハ上進スルヲ得ベク而  
 ノ卑下ニ墜ザル爲ノ支柱トナリ罪惡ヲ防グ爲



ノ堡臺トナルトハ疑フベカラズ。

②談話教訓ヨリ進益ヲ得ル多シ  
福克斯ハ英國有名ノ宰臣ナリ。嘗テ培克ニ會面  
シソノ儀範ヲ觀ソノ談話ヲ聽シテ以テ自カラ  
誇リタリ培克ハ著述及ビ政事ノ名家ナリ。福  
斯嘗テ培克ノ言テ曰ク我若シ吾平生讀書  
ヨリ得タル者學術ヨリ得タル者世上ノ聞見ヨ  
リ得タル者事務ノ閱歷ヨリ得タル者以上ヲ統  
括シテ天平ノ此ノ一方ニ懸ケ培克ノ談話教訓  
ヨリ得タル進益ヲ天平ノ彼ノ一方ニ懸ケタラ

トニハ。後ニ州タル者培克ヨリ得タル者ノ重必  
ズ多カルベシ。  
③交際ニ由リ感動進益ヲ得タリシ事  
學師丁達爾曾テ發拉第ト交ハリ。コレニ由リテ  
感動スル所アツテ勉強ニ進ミタリシヲ言ヘ  
リ。發拉第ト共ニ身ヲ過シタル後丁達爾ソノ  
事ヲ記シテ曰ク發氏ノ著書我ヲシテ之ヲ讀ミ  
稱賛セシムルノミ。然ルニ發氏ニ附接シ之ト相  
觸ルニ及ンデ我心ヲ暖タメ。我心ヲ高カラシメ  
タリ。今若シ一ノ勇剛ナル人アランニ我ハソノ



カヲ愛スベシ。然レ凡<sup>テ</sup>發<sup>ラ</sup>第<sup>一</sup>ノ品行ノ中ニ具<sup>フ</sup>ル謙遜柔軟温和ノ愛スベキニ若<sup>ク</sup>高<sup>ク</sup>マ<sup>シ</sup>ル<sup>ル</sup>。極<sup>メ</sup>テ溫柔ナル人他人ヲ化スル權勢アリ。品行ヲ化シテ善良ナラシムル權勢ヲ有セリ。是故一詩人<sup>和</sup>陶<sup>和</sup>十<sup>ハ</sup>以<sup>テ</sup>妹<sup>ナル</sup>德<sup>洛</sup>舍<sup>ノ</sup>品行ニ感化セラル。其心ニ深ク印識シ。ソノ一生ニ徹セリ。和氏自カラ其妹<sup>ヲ</sup>言<sup>テ</sup>吾<sup>童</sup>子<sup>タリ</sup>。時ハ福<sup>并</sup>ビニ成人シタル後ノ福ナリト。德<sup>洛</sup>舍<sup>ハ</sup>和氏ヨリ少<sup>シ</sup>シ<sup>ク</sup>。二年<sup>大</sup>北<sup>北</sup>。ソノ温和<sup>ニ</sup>テ甘<sup>柔</sup>ナル<sup>ル</sup>。

ナル<sup>ル</sup>。和氏<sup>ノ</sup>性質ヲ薰陶シ。ソノ心ヲ開發シ。詩人トナルニ至ラシメタリ。和氏<sup>ノ</sup>詩ニ曰ク。彼<sup>ハ</sup>我<sup>ニ</sup>眼<sup>ヲ</sup>與<sup>ヘ</sup>。彼<sup>ハ</sup>我<sup>ニ</sup>耳<sup>ヲ</sup>與<sup>フ</sup>。○彼ニ謙卑ナル憂慮アリ。○柔軟ナル恐懼アリ。○コノ心ハ甘<sup>キ</sup>淚<sup>ノ</sup>源<sup>ナリ</sup>。○愛<sup>ト</sup>思<sup>ト</sup>喜<sup>ト</sup>ノ源<sup>ナリ</sup>。極<sup>メ</sup>テ溫柔ナル天性アル人ハ必ズ愛情アリ。才智アリ。コノ二者ノ勢力感化ニ由<sup>テ</sup>他人ノ品行ヲ陶冶シ。人類ヲ善<sup>シ</sup>。高<sup>等</sup>ニ進<sup>マ</sup>シム<sup>ル</sup>。古今皆同ジキナリ。







リ若コレ無リセバソノ有用ノ學問及ビ貴重ナル新發明ヲ得ザリシナラント言リ荷氏ハ已ニ接近セル少年ニ向ヒ常ニ言ケルハ汝ノ學ブ事ヲ善ク勉メ繼續シテ已ナカレ然ラバ汝必ズ成就スル日萬ニ一ヲモ失ナハズト時ニ觸レテハ屢少年ノ人ニ向ヒ新タナル意見ヲ告グ之ヲ導ビイテ我ハ汝ニコノ意見ヲ以テ進物トナス汝勉強シテカヲコハニ用ヒナバコノ中ニ産業アリト言リ

世儀表ノ勢力ハ越列機ノ他人ニ震フガ如ク品行ノ勢力アル人ハ常ニ他人ヲシテ亦勢カヲ生ゼシムコレ他人ノ情ヲ恕察シ體貼スルニ由テ他人ノ上ニ働ラクナリカクノ如キ人ハソノ儀表ヲ他人ニ傳染シ自カラ其ヲシテ己ニ倣ハザルヲ得サラシムソノ他人ノ上ニ働ラクハ恰モ越列機ノカノ人身ニ震フガ如シコレニ近ク人ヲシテ火花ヲ發セシムルナリ

④感化ノカハ全世界ヲモ動カスベシ  
學師亞爾爾德ノ傳ヲ作ル者ソノ少年ヲ感化ス



ル。勢力ヲ論ジテ曰。コレ亞氏ノ真理ヲ熱愛スル  
ニ由ルト雖也。多クハ亞氏ノ他人ヲ憐愛怒察ス  
ル情ニ由テ他人ヲ感動スル。恰モ物ヲ以テ刺シ  
テ震慄スルガ如クナラシメタリ。亞氏コノ憐怒  
ノ情アツテ、上帝ヲ寅畏スルノ心及ビ職分ヲ  
盡スノ心ニ原ヅキシカシテ行事ニ發ス。蓋シ其  
根柢深ク基址固シ。故ニソノ行爲健強ニシテ曾  
テ止息セズ。全世界ヲ動カスノ勢力アルニ至レ  
リ。

善行ハ後起ノ人ヲ生ズ

英才アル人ハ。勢力アツテ其ヨリ勇氣ヲ生ジ奮  
熱ノ心ヲ生ジ。專一ノ志ヲ生ズ。カクノ如キ人ハ  
必ず他人ニ賞譽セラレ。欽慕セラレ。遂ニ他人ヲ  
化シテ己ノ如クナラシム。故ニ英雄ハ必ず後起  
ノ英雄ヲ生ジ。マルテール正理ノ爲ニ身ヲ殺ス者  
ハ必ず後起ノマルテールヲ生ズルヲ何レノ世ニ  
於テモ皆然リ。蓋シ品行ノ極善ナルモノハソノ  
感化ノ及ブトコロ。頽者ヲ振ヒ。死者ヲ復活セシ  
ムルヲナリ。

絶大ナル心志ハ自カラ光彩ヲ發シ。勢力ヲ生ズ。



又光彩ヲ他人ニ施シ。勢力ヲ他人ニ生ゼシム。是故ニ以太利有名ノ詩人檀德ハ絶大ノ精神アル人ヲ身後ニ陸續トシテ生ゼシム。百的刺克薄加西阿答速等ノ如キ人は是ナリ。彌爾敦ハ惡聲ノ毒螫ヲ忍ビ惡世ノ凌辱ヲ忍ビシハ檀德ノ著作ヨリ教ヲ受シニ由レリ。倍崙ハ遙カニ檀德ノ時ヨリ後レシガ。或時松樹ノ下ニ在テ檀德ノ事ヲ思ヒ感ズル所アリ。琴ヲ鼓シテ歌ヲ唱ヒ遂ニ高等ナル手段ニ至ルヲ得タリ。以太利有名ノ畫工奇活の和爾客納彌開爾安日洛及ビ拉輝列人如キ

モノ亦檀德ノ風ヲ慕ヒ感發スル所アリ。テ名手トナルニ至レリ。又畫工亞里斯上秩襄ハ相互ニ觀感シテ進益シ。各ソノ榮光ヲ世ニ耀カシタリ。其大人君子ハ高風卓行ヲ後世ニ遺ス。世和大人君子ハ身後ニ至ルマデ吾輩後人ヲシテ之ニ附近セシメ之ヲ稱贊スルノ心ヲ起サシム。蓋シ大人君子ノ高風ヲ欽慕シ卓行ヲ景仰スルトキハ自ラ心志高尚ニ進ミ自ラ善トスルノ奴隷タルヲ免カルナリ。自ラ善トスルハ德善ヲ修ムル妨礙トナル。恰モ道路ヲ碍ユル大石ノ



如シ。蓋シ極大ノ心志。極大ノ行爲ハ。其人既ニ逝クト雖。一たび之ヲ憶念スルトキハ。忽チ前後左右ヲ。純清ナル空氣ニテ圍マル、ガ如ク。我ノ心志知ズ覺ヘズ。高處ニ引キ上ゲラル、トナリ。

世ソノ慕フ人ヲ觀テソノ人品ヲ知ルセインテ。ビユーヴェル或人ニ謂テ曰ク。汝ハ誰ヲ嘆美スルヤ。請フ我ニ告ヨ。然ラバ汝ノ才能何如趣味何如。品行何如トイフヲ。汝ニ告グベシト。是ニ由テ之ヲ推セバ。汝若シ卑下ナル人ヲ嘆美スレバ。汝ノ性質亦卑下ナリ。汝若シ富人ヲ嘆美スレバ。

汝ハコノ塵世ノ人ナリ。汝若シ貴人ヲ嘆美スレバ。汝ハ諂諛者ナリ。汝若シ正直剛毅ナル人英雄ノ氣象アル人ヲ嘆美スレバ。汝亦正直剛毅ナル人ナリ。英雄ノ氣象アル人ナリ。

少年ハ其ヲシテ歎美ノ心ヲ起シム。吾レ品行ヲ形ツクルハ。少年ノ時ヲ最要トス。他人ノ品行ノ善者ニ感觸ス之ヲ羨慕スル。コノ時ヲ最モ深シトス。凡ソ人年齒ヲ加フルニ從ガヒ。ソレ習慣。遂ニ性ヲ成シ。結晶シテ品行ヲ形ツクリシ後ハ。他人ノ品行ノ善者ニ感嘆スル。薄クナリ。



甚シキニ至ツテハ。曾テ感嘆セザルナリ。是故ニ少年ノ性質未ダ硬固ナラズシテ。他人ノ善模範ヲ受ケ易キニ及ンデ。絶大絶美ナル品行ヲ其前ニ置キ。其ヲシテ嘆美ノ心ヲ起サシムルノ務ムベシ。若シ少年ノ人善キ模範善キ品行ヲ觀テ之ニ倣ハント欲スル心ナカラシムルニハ。必ず惡キ者ヲ以テソノ模型トナスナリ。故ニ之ニ注意セザルベカラズ。學士亞瑙爾德ハ。ソノ學童若シ先輩ノ大ナル行為ヲ熱心ニ賞美スレバ之ヲ聞クコトニ甚ハダ喜ビシト。或ハ學童タゞ景色ヲ賞

美スルノミニテモ之ヲ悦ビシトナリ。亞瑙爾德曰ク。元不ミテリ。歎美セズコノ語ハ。惡魔ノ好ム者ナリ。惡魔ノ人ヲ惡ニ導クヤ。善キ者ヲ人ニ示サズ。私ニソノ教ヲ施サントセリ。是故ニ。我常ニ以爲ク。人ノ善行ヲ聞テ感ゼザルモノハ。善キ性質ヲ失フ者ニシテ。ソノ卑陋愚昧ニ入ルヲ禁ズル能ハザルナリ。

○亞爾白的好シデ人ノ善ヲ稱ス

英ノ女王ノ夫プリンス爵亞爾白的ハ。他人ノ善行ヲ聞ク毎ニ速ニ之ヲ稱贊シテ。津々トシテ口ニ



絶エズ。其行狀ヲ録スル者曰ク。誰ニテモ善言ヲ  
道ヒ。或ハ善事ヲ行ヘバ。之ヲ喜ブ。一限ナシ。幾日  
モ人ニ向ツテ之ヲ稱道シテ已ズ。偶童子ノ善キ  
一事ヲ言ヒ。或ハ行フトモ。或ハ老練ナル大臣ノ  
善キ一事ヲ言ヒ。或ハ行フトモ。亞爾白的之ヲ喜  
ブ。少モ差異アルコトナシ。蓋シ何事ニテモ何時ニ  
テモ仁善ナル行為即ハ千人情ニ厚キ行為ヲ喜  
歡スル。特ニ深カリシナリ。  
學士潤孫曰ク。人ノ性質ノ中ニ他人ノ善ヲ真心

稱贊スル性質ハ。最も多ク朋友ヲ得ルモノナリ。  
他人ノ善ヲ真心ニ賞美スル人ハ。ソノ性情ノ寛  
厚ナルヲ兆スベク。正大ナルヲ知ルベク。和愛ナ  
ルヲ證スベク。他人ノ功業ヲ喜ンデ認ムルヲ知  
ルベシ。薄士空ノ潤孫ノ傳ヲ作シハ。實ニ潤孫ヲ  
真心ニ稱贊シ愛敬スル心ヨリ。コソ極善ナル  
書ヲ著ハセリ。加來爾曰ク。潤孫ノ傳ハ。之ヲ作ル  
者ソノ師ノ真正ノ智識。真正ノ善良ヲ敬愛スル  
ハ。心中ニ滿テ外ニ溢ル。者ナリ。然ラザレバ決  
シテ此ノ如キ善書ヲ作ル能ハズ。但シ中ニハ空



虚ニシテ痴愚ナルモノアリト雖モ畢竟一心雙  
 眼ソノ智識ノ在ル處ヲ看出シ活發ナル才筆ヲ  
 揮ヒタル者ナレバ少々ノ疵瑕ソノ全體ノ美ヲ  
 損スルニ足ズ就中ソノ最モ好キ處ハ愛慕ノ心  
 ト小兒ニ似タル天真爛熳ナル心トナリ。  
 望寛弘ノ心アル少年ハ先輩ヲ慕愛ス  
 寛弘ノ心アル少年ハ必ズソノ慕尚熱愛スルト  
 コロノ大人豪傑ヲ常ニ其心ニ有セリ是故ニ亞  
 蘭堪寧含嘗テ泥水匠ノ徒弟トナリニスゲールニ  
 在シ時歩行シテ壹丁不マデ往キシハ他意アル

ニ非ズ時ニ斯格的ニ市街ヲ過ルヲ窺ガヒ之ヲ  
 見ント欲シタルナリ蓋シコノ少年遠路ヲ厭ハ  
 ズコノ大人ヲ觀ント欲スソノ慕愛ノ切ナル稱  
 贊セザラント欲ストモ得ベケンヤ畫家禮諾爾  
 圖十歳ノ時嘗テ羅馬法王ノ臨ミシ大會ニ至リ  
 シカバ手ヲ以テ人群ヲ排開キ法王ニソノ身ヲ  
 觸ル何ヤラシ威徳ノ出ルヲ受テ望ミテカ  
 ク爲シトナリ畫家海同ハソノ生レタル故郷ニ  
 禮諾爾圖ノ來リシ時之ヲ見且之ニ近ヅキ觸レ  
 テ後來ニ至ルマデ誇リシトナリ詩人洛惹斯



ハ。童子ノ時ニ。學士潤孫ヲ見ント。熱心希望シ。  
 ソノ門ヲ敲カントスルニ及ンデ。勇氣挫ケテ。身  
 ヲ轉ジテ走り去リシトナリ。近年マデ生存セシ  
 以。撒埵士禮立ハ。少年ノ時ニ。潤孫ヲ見ント欲シ  
 門ヲ敲クマデ勇氣ヲ支ヘタリシガ。家奴ノ語ヲ  
 聞テ覺ヘズ一驚ヲ喫セリ。コノ字書ノ大家ハ。コ  
 ノ日。コノ時刻ヨリ少シ以前ニ。世ヲ辭シタリト  
 曰リ。 聖狭小ノ心ハ大人ヲ歎美スル能ハズ  
 以上言ルトコロニ反シテ。狭小ナル心ハ速ニ嘆

美スル能ハズ。故ニ大人ヲ認ル能ハズ。况ヤ之ヲ  
 敬スルヲ能ヒンヤ。ソノ身ノ不幸。斯ヨリ甚レキ  
 ハ。無シ鄙陋ナル性ハ。ソノ稱譽スルモノ亦鄙陋  
 ナリ。諂諛者ハ。諂諛ヲ以テ美麗ト爲ス。俗人ノ文  
 雅ヲ粧スル者ハ。偽造文雅ノ大ナル者ヲ。極高ノ  
 モノト思ヘリ。奴僕賣買ヲ事トスルモノハ。筋力  
 ノ強弱ヲ觀テ。其人ノ價值ヲ低昂ヒリ。奇尼亞ノ  
 商人。嘗テ羅馬法王ノ前ニ在テ。畫師納爾列ト談  
 話スル時。納爾列汝ハ。今世界上二箇ノ大人ヲ。汝  
 ノ目前ニ見タリト言バ。商人答テ我ハ汝等ノ大



ナル所以ヲ知ズ。我屢汝二人ヲ合セシヨリ更ニ筋骨ハ大ナル人ヲ。僅ニ十奇尼(一奇ニハ二十ニ當ル)ヲ以テ買タリシト言リ。

聖鄙小ナル性質ノ人ハ他人ノ勝利ヲ怒ル。洛式夫哥爾ソノ著ハセル「マキシム」箴言中ニ曰ク。與ニ善スル朋友ノ不幸ナル命運ニ逢フ聞キ。全ク不快ニ思ハザル一種ノ人アリコレ他ナシ。鄙小ナル性質ヲ具フル故ニ他人ノ失望ヲ喜ビ。他人ノ勝利ヲ心ニ疚ムモノナリ。カク少シクモ寛大ナル心ヲ有セザルハ其人ノ不幸トイフベ

ク又毀謗ヲ務ムル人ハ世人ニ不快ニ思ハレ嫌ハル、ナリ。カクノ如キ人ハ他人ノ勝利及ビ善事ヲ視ル。恰モ己ヲ犯ス者ノ如ク怒ヲ以テ之ニ應ズルナリ。他人ノ名譽ヲ聞テ苦惱ニ堪ズ。若シ己ト藝術ヲ同ウシ職業ヲ同ウセバソノ煩悶更ニ甚シ。コノ人ハ他人ノ失敗ヲ寛恕スルノミ。己ヨリ少ニテモ愈ルモノヲ容赦スルヲ能ハズ。若シ己失敗スル時ハ他人ノ己ニ勝ルモノ、聲名ヲ壞ラント欲シ餘カヲ惜マザルナリ。

⑤ 狭小ナル心ハ何事ニテモ罵ラザルナシ



狹小卑陋ナル心ハ他人ヲ輕蔑シ非作シ過失ヲ  
 搜求スルヲ以テソノ中ニ充滿ス而メ何事ヲ見  
 聞シテモ嘲弄罵詈セザルナシカクノ如キ者  
 ハ鹵莽ニシテ恥ルナク惡弊ニ淪シテ改ムルヲ  
 知ザルナリ哈白的曰ク智者若ソノ行クトコロ  
 ノ道ヲ誤レバ愚人ト共ニ行クヲ爲ズト然  
 リト雖モ智者ハ愚人ノ誤謬ニ鑒ミテ猶避ル所  
 ヲ知ル愚者ニ至ツテハ智者ノ儀表ヲ見ルトモ  
 利益ヲ得ル能ハズ日耳曼ノ著書家ノ言ニ曰ク  
 大人ノ品行ノ中ニ瑕疵アルヲ發出スルヲ以テ

專務トナス人アリ痛マシキ性情ト云ベシト吾  
 輩蓋ソ勃林不婁克ノ寛仁ノ心ヲ師トセザルヤ  
 英國有名ノ大將馬爾勃羅ヲ論ズルニ及ビ馬氏  
 ハ我ヲシテ其瑕玷ヲ忘レシムルホドノ大人ナ  
 リト曰タリ勃林不婁克馬氏ノ長ヲ録レテソノ  
 短ヲ忘ルハ敬スベシ  
 置古人ヲ慕フテ大業ヲ成タル人  
 大人豪傑ノ既ニ死セル者及ビ現存スル者ヲ兼  
 美稱贊スルハ自然ニ之ニ效ヒ之ヲ摹セン下  
 欲スル心ヲ興サシムルナリ日密斯德克兒ハ希



臘ノ名將ナリ。年甚ダ少カリシ時、ソノ同時ノ人  
 ノ大功業ヲ觀テ、熱心ニ之ヲ欽慕シ、遂ニソノ國  
 ノ爲ニ功ヲ立テ名ヲ成ント志シタリ。麻刺敦ノ  
 戰ニ日氏ハ戰ヒタル。後忽チ憂愁ニ堪ザル情狀  
 ニ見ヘシカバソノ友何ノ故ゾト問フ。彌里低亞  
 垓ノ戰功碑我ヲシテ眠ル。能ハザラシメタリ  
 ト答ヘタリ。其後未ダ數年ニ及バザルニ日密斯  
 德克兒雅典ノ軍ニ將トシテアルテミシム及ビテ  
 ミスノ戰ニ瑟爾設ノ船隊ヲ伐テ大ニ波斯人ヲ敗  
 レタリカクシテ日氏ソノ智勇兩ナカラ全キニ

由テソノ國ヲ危キニ救ヒ國人ヲシテ大ニ感戴  
 セシメタルハ古人ヲ欽慕シテ遂ニ之ニ並ビタ  
 ルニ非ルナキヲ得ンヤ  
 朱西地垓士ハ希臘ノ作史家ナリ。小童ノ時ニ黒  
 洛德士ノ作レル史ヲ讀ムヲ聽キ、潸然トシテ  
 涙ヲ出ス。コレヨリソノ才思ヲ史筆ニ傾ムケシ  
 トナリ。提摩士截納士ハ或時加立士的拉士ハ  
 辯論ヲ聽テ大志ヲ發シ、遂ニ自カラ辯士トナレ  
 リ。提氏ハ身體弱ク音聲低ク言語分明ナラズ。氣  
 息短促ナリシガ百折シテ屈セザル定志ヲ以テ



勉強學習ノ功ヲ積ミ、遂ニ能ク短處ヲ去リ、難事ニ勝チタリ、提氏ハ敏速ナル辯士ト爲ル能ハザレド、ソノ辯論詳慎勞苦ノ後ニ出タル者、一句一節ゴトニ巧ヲ呈シ、能ヲ效シ、大ニ名聲ヲ世ニ得タリシト云フ。

大人ノ威儀、或ハ大人ノ才能、技藝ヲ摹倣シテ、己カ品行ヲ陶冶スル人ハ、古今ノ史書ニ見ユルモノ少カラズ、武士アリ、大臣アリ、辯士アリ、義士アリ、詩人アリ、工藝ノ人アリ、皆自己ヨリ以前ニ生タル人ノ生平言行ニ由テ、或ハ熱心ニ之ヲ慕

ヒ、或ハ陰ニ之ガ感化ヲ受テ、自ラ知ズ、何レモ前輩ノ教育ヲ被ラザル者ナシ。

○學藝ノ大家ハ帝王教皇ニ尊崇セララル

リ、弗蘭西斯德墨地西斯ハ彌開爾安日洛ニ言語ヲ交フル毎ニ未ダ嘗テ帽ヲ脱セス、バラズ。

如留斯第三世ハ安日洛ヲシテ、其側ノ椅子ニ着座セシムルニ、十二人ノ君牧師ハ侍立セリ、查爾斯第五世ハ秩襄ノ爲ニ路ヲ讓レリ、ソノ畫上ニ或時、ソノ手ヨリ筆ヲ落シタレバ、查爾斯身ヲ



屈メテ之ヲ拾ヒテ曰ク。足下ハ一帝ヲ使役スル  
ニ堪ヘタリト。教皇列阿第十世ハ。命令ニ出シテ  
曰誰ニテモ亞利阿斯ノ許ヲ得ズシテ。亞氏ノ詩  
ヲ刺シテ之ヲ賣ル者アラバ。之ヲ會外ニ逐ヒ出  
ス。又シト。コノ教皇ハ。又拉輝列ノ將ニ死セント  
スル時。ソノ臥床ニ臨ミタリ。弗蘭西斯第一世モ  
列阿拿德大芬西ノ死床ニ臨ミシト言リ。

○樂師ノ大家同業ノ者ヲ猜忌セザル  
樂師海同嘗テ言フ。同業ナル樂師ヲ除クハ外。我  
ヲ愛セザル者ナク。我ヲ重ンゼザル者ナシト。然

レ此樂師ノ大家ハ。相互ニ他人ノ工妙ヲ認メ重  
ズル其大リ。海同亦少シモ他ノ樂ヲ猜忌スル  
ノ心ナカリシナリ。海同ハ有名ナル樂工保兒保  
拉ヲ感嘆スルノ餘リ。ソノ家ニ往キ。之ガ僕トシ  
テ給事セシヲ志ザシガ。遂ニ許サルハヲ得テ。  
毎朝夙夜起キ。保兒保拉ノ衣ノ塵ヲ拂ヒ。鞋ヲ磨  
キ。ソノ髮假髮ヲ整アルヲ爲シタリ。保氏始メ海  
同ヲ叱咤セシガ。ソノ粗薄ナルモノ。柔和ニナリ。  
後ニハ親愛深クナリタリ。保氏海同ノ英才アル  
ヲ知リ。教育ヲ與ヘ方向ヲ示シ。ソノ技ニ卓絶ナ



ルヲ得セシメタリ。海同又樂師罕垤爾ヲ熱心ニ嘆美シタリ嘗テ罕氏ハ我等諸人ノ父ナリト言リ斯加拉地ハ罕垤爾ヲ慕ヒ之ニ從フテ以太利ヲ巡行セリ罕垤爾名ヲ稱スルトキハ必ス容ヲ改メ崇敬ノ意ヲ表シタリ謨雜兒的又罕垤爾ノ樂ヲ聽バ雷霆ニ擊ルガ如キヲ覺ユト言リ備托反ハ罕氏ヲ稱シテ音樂國ノ王ト曰リ備托反將ニ死セントスル時其友之ニ罕氏ノ著書四十冊ヲ贈リ即チ其書ヲ罕氏ノ室ニ齎シ入レカバ罕氏ハ快活ナ

ル眼ヲ以テ之ヲ注視シソノ手ヲ以テ之ヲ指サシテ彼ニ眞理アリト言リ

○樂師ノ大家後進ヲ薦揚セシヨ  
海同ハ樂師タル先輩ノ英才ヲ稱贊スルノミナラス同時少年謨雜兒的備托反ノ如キ才俊ノ樂下ヲ愛シタリ蓋シ同業ノ人ヲ妬忌スルハ小人ノ事ナリ真正ノ大人ハ同氣相求メ同情相愛スルヲナリ海同嘗テ謨雜兒的ヲ稱揚シテ曰ク我謨雜兒的ノ音樂ヲ愛スル甚クハ之ヲ朋友ニ知ラシメ特ニ大人ニ薦メント欲ス邦國ハ



各ソノ境中ニ此ノ如キ寶玉ヲ有スルヲ以テ相  
競ハント欲スベシ。普拉俱都城ニハコノ貴重ナ  
ル人ヲ留ルヲ務ムベキハ論ヲ俟ズ。又コノ人ニ  
酬値ヲ為ザルベカラズ。若シ然ラザレバ。大才ヲ  
有スル人實ニ悲ムベシ。謨拉兒的ノ如キ匹類ナ  
キ樂工ニシテ未ダ帝王ノ宮殿ニ聘セラレザル  
ハ我之ヲ思フテ憤怒ニ堪ズ。請フ吾ガ言ノ激烈  
ナルヲ恕セヨ。畢竟コノ人ヲ愛重シ言ノ此ニ至  
ルヲ覺ヘザルノミ。  
謨雜兒的亦海同ハ樂ニ大功アルヲ稱道シテ已

ズ嘗テ一箇ノ譏評者アリ海同ヲ批駁セシカバ。  
謨氏之ニ謂テ曰ク我ト汝ト二人鎔解シテ一塊  
トナリテハ海同ノ物料ニ抵ル者ヲ供スル能ハ  
ズト謨雜兒的始メテ備托反ノ奏樂ヲ聽テコノ  
少年ハ大名ヲ一世ニ成サント必セリト曰リ。  
大人ヲ嘆美尊崇シテ之ニ追隨セシ人  
大人ヲ嘆美尊崇シテ之ニ隨從スル一學士家ニ  
ハ蒲豐ノ如キ昔爾列爾ノ如キ政治家ニハ堪寧  
ノ如キ其例甚多シ蒲豐ハ牛董ヲ尊崇シ諸理學  
者ノ上位ト爲シ其畫像ヲ前ニ置キ之ニ對シテ。



ソノ業ニ從事シタリ。昔爾列爾ハ舌克斯畢ノ著  
 書ヲ學ビ。多年ノ後ソノ精義ヲ究極シタレバソ  
 稱贊ノ切至ナル。前ニ加ハリシト。又比的ノ政  
 治ハ堪寧ノ先生ナリ。ソノ慕ヘル英雄ナリ。專心  
 服從シテ稱嘆親愛セリ。堪寧ノ言ニ我ハ心ヲ盡  
 シ。精神ヲ盡シテ彼一人ニ委子致シタリ。令彼死  
 シテ我が政治上ノ信誼ヲ致ス人ハ墓中ニ葬ラ  
 レタリ。我ヲ率井ル倡首アル無シト曰タリ。其ハ  
 大人君子ノ傳記ハ益アル所以ハ他ナ

シ人タル者ハ何如ナルカ有ルヲ能スルヤソノ  
 カヲ盡シテ何如ナルトヲ為スヲ能スルヤト之  
 ヲ以テ人ニ教フルモノハ傳記ナリ。是故ニ讀者  
 ヲシテ新ニ氣力ヲ増シ。自ラ必ズ成就スルヲ信  
 ゼシムルナリ。極卑ノ所ニ居ル者モ極大ナル人  
 ノ風采容儀ヲ仰望シ。之ヲ稱嘆シ已モ亦之ヲ能  
 スベシト希望ノ心ヲ生ジ。勇剛ノ氣ヲ養フコトナ  
 リ。蓋シ古人亦已ト血肉ヲ同ウシ。來歴ヲ同ウシ  
 已ト一般ノ生命ヲ同ウス。即チ己ガ同胞兄弟ニ  
 シテ特ニソノ大ナル者ノミコハ同胞兄弟ハ墳



墓ハ中ヨリ、聲音ヲ發シテ我ヲ教示シ、點頭シテ我ヲ招キ、我ヲシテソノ曾テ踐ミ行ル所ノ道路ヲ示セリ。ソノ儀範常ニ我ニ伴ナヒ。我ヲ感化シ我ヲシテ方向ヲ知ラシム。嗚呼、尊貴ナル品行ハ永世存留スル産業ナル哉。物換リ星移ツテソノ生涙ビズ。常ニソノ品行ニ似タル人ヲ陸續生育シテ已ザルコナリ。

孟子曰ク、聖人ハ百世ノ師ナリ。柳氏ノ風ヲ聞ク者ハ、愚昧ナル者モ才智ニ進ミ、輕浮ナル者モ強固ニ化ス。原文ニ從ガヒ譯ス是故ニ善人ノ勤勉ナル生

涯ハ後人ノ為ニ一種ノ福音書トナリ。奴隸ヲ化シテ自主ノ人トナラシム。詩ニ曰ク。

心情ヨリ發シタル生平行事ハ、永ク世ニ存シテ死セズ。

善人ノ口ヨリ出タル金言。及ビソノ立ツル所ノ儀表ハ、百世ノ後ニ至ルマデ生存ス。コノ金言ト儀表トハ、繼續スル人ノ心思想念ニ入り、ソノ生涯ノ道路ヲ行、ヲ助ケ、又ソノ苦痛ナル死ヲ慰藉スルナリ。英國民政ノ人ナリシ顯理馬丁牢中ニテ死セシ時、言ケルハ、極慘極痛ナル死ト雖、比之



ヲ善ク過シタル一生ヲ憶起スルハ快樂ニ比ス  
 レバ何物ニモアラズト抑モ教訓ヲ垂レ儀範ヲ  
 貽ス光榮ノ特權ヲ贏得スル人コソ特リ大イナ  
 別外云ベケレバ人ノ心懸念ヲ人ノ心懸念  
 兼来不百世ノ経業ヲ主事スル人ノ金言  
 善入ノ口口ト出々金言スル人立々其内  
 一々其スル人ノ心懸念ヲ人ノ心懸念  
 其心懸念ニ照鏡スル人立々其心懸念  
 其心懸念ニ照鏡スル人立々其心懸念

西洋品行論第三編終



